

対ソロモン草の根・人間の安全保障無償資金協力
「クマガコミュニティ水供給・公衆衛生向上計画」供与式

令和元年8月13日、イザベル州マリング地区にて「クマガコミュニティ水供給・公衆衛生向上計画」の供与式が行われました。本式典には、遠山大使の他、州公衆衛生検査官、州副知事、州保健医療局長を含む約300名の参列者があり、盛大に執り行われました。

同資金協力では、水供給設備（ダム2基、貯水タンク2基、取水口30基、水道管）及び公衆トイレ30基の整備のための資金（62,500米ドル（498,125ソロモンドル））が供与されました。当プロジェクトにより、約60世帯・500名が安全な水の確保、および水由来の病気の軽減が可能になります。

遠山大使は、「このプロジェクトを通じ、特に女性や子供たちが日課であった水汲みから解放され、地域住民の公衆衛生の向上に貢献できて非常に嬉しいです。」と祝辞の中で述べました。また、式典中に、コミュニティより日本国歌(君が代)斉唱が披露され、村長より日本政府の支援に対する感謝の言葉が述べられました。

完成した水供給施設・公衆トイレ



コミュニティによる国歌(君が代)斉唱



遠山大使と子供達



サインボード

